

*Your Success, Our Pride.*



2020年3月期 第2四半期

# 経営方針

2019年11月13日

東洋エンジニアリング株式会社

1. 上期業績と通期見込
2. 米国エチレン状況
3. その他プロジェクト状況
4. 主要プロジェクト
5. 受注見通し
6. 再生計画の進捗状況

# 1. 上期業績と通期見込

(単位：億円)

	2019/9/30 実績	通期見込	進捗率 通期見込比
		5/15付	
売上高	1,126	2,400	47%
売上総利益	105	215	49%
売上総利益率	9.4%	9.0%	
販管費	76	185	41%
営業利益	28	30	93%
営業外損益	△10	0	
経常利益	18	30	60%
当期純利益	27	20	135%
受注高	555	3,000	19%

◆ 配当見込：無配

### ◆6月～9月中旬

- 試運転の最終段階でのトラブル対応、慎重にプラント立ち上げ

### ◆9月中旬

- 原料投入直前にステンレス配管から漏洩検知
- 立ち上げを中断し、全対象配管の精査開始

### ◆今後の見込み

- 精査完了次第、再度プラントを立ち上げ、原料投入・生産開始
- 引き続き性能試験、プラント引渡し

### 3. その他プロジェクト状況

#### ◆ マレーシア・エチレンプロジェクト

- 9月 : 製品グレードのエチレンおよびプロピレンの生産開始
- 10月 : エチレンプラント、ベンゼンユニットなどの性能試験完了
- 11月 : プラントの引渡しを予定

#### ◆ その他プロジェクト

- 総じて順調に進捗
- 2019年度上期の主な完工案件は、成功裏に引渡し済  
(タイ・ガス発電、インドネシア・ポリエチレン、日本・メガソーラー 等)

# 4. 主要プロジェクト

2019年9月30日現在

 ロシア

2018 エチレン  
2018 ポリエチレン

 ナイジェリア

2017 肥料

 インド

2019 LNG再ガス化  
2017 肥料

 インドネシア

2018 アクリル酸  
2018 ブテン-1・MTBE  
2017 ポリエチレン ★完工  
2017 天然ガス圧縮設備

 日本

2019 メガソーラー x1基  
2018 プロピレン精留塔  
2018 バイオマス発電 x3基  
2018 メガソーラー x1基  
2018 ナフサ分解炉増設 x1基  
2017 バイオマス発電 x1基  
2017 メガソーラー x3基 ★1基完工

 タイ

2018 1,3-ブタジエン・1-ブテン  
2018 エチレン  
2017 ガス発電SPP ★完工

 米国

2015 エチレン

 マレーシア

2014 エチレンコンプレックス

※表示は受注年度

# 5. 受注見通し

2020年3月期受注目標：3,000 億円

事業区分	上期受注案件	下期注力案件/取り組み
プラント事業	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ インド LNG再ガス化設備</li><li>◆ ロシア 石油化学工事管理</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 中国 石油化学</li><li>◆ インド アンモニア、石油化学</li><li>◆ 国内 石油化学、ガス化学</li></ul>
インフラ事業	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 国内 メガソーラー</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 国内 バイオマス発電</li><li>◆ インドネシア 地熱発電</li><li>◆ ブラジル FPSO</li></ul>
ソリューション ビジネス事業 (旧資源エネルギー事業)	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ レアアース泥回収システムの 概念設計</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 中東国営石油企業向け技術支援</li><li>◆ 国内顧客向け総合的支援サービス</li></ul>

# 6. 再生計画の進捗状況

基本方針		進捗
事業構造の変革	事業ポートフォリオの変革	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 日鉄エンジニアリング株式会社との連携推進</li> <li>◆ 数理最適化モデルによる省エネ・環境保全技術「HERO」の提供</li> </ul>
	イノベーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ DX-PLANT<sup>®</sup>*1の顧客拡大</li> <li>◆ DXoT<sup>*2</sup> 推進部を新設し、DXを本格化</li> <li>◆ AWP<sup>*3</sup> の本格運用開始</li> <li>◆ 次世代技術開拓部を新設</li> </ul>
組織力の強化	海外EPC拠点の最適化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 拠点の収支成果向上</li> </ul>
	国内リソースの最適活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ インフラ・国内事業への人員シフト継続</li> <li>◆ デジタル人材育成の促進</li> </ul>
	リスクマネジメントの更なる強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 2015年度以降受注案件の適正粗利率維持</li> <li>◆ 同プロジェクト実行管理および収支管理の徹底</li> </ul>
財務基盤の強化		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ インテグラル社による増資</li> </ul>

\*1 DX-PLANT<sup>®</sup> : プラント稼働をリアルタイム把握できるDigital Twinを活用して運転・保全・ビジネス支援をするTOYO独自のサービス

\*2 DXoT : Digital Transformation of TOYOの略。ITを最大活用して業務変革を目指す全社活動

\*3 AWP : Advanced Work Packagingの略。工事段階での作業の効率化を図る手法

*Your Success, Our Pride.*



## 東洋エンジニアリング株式会社

URL <https://www.toyo-eng.com>

【お問い合わせ】

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-8-1

広報・IR部長 飯田 渉

電話 047-454-1681

E-mail [ir@toyo-eng.com](mailto:ir@toyo-eng.com)

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。